

東京大学  
知的資産経営総括寄付講座  
公開セミナー

# 知的資産 ビジネス

2011 年前期

# 塾

時間 18:30～20:30 (18:00 開場)

会場 三菱ビル  
コンファレンススクエア M+  
(東京駅直結)

入場料 ¥1,000

申込方法 <http://www.iam.dpc.u-tokyo.ac.jp/>

上記サイトよりお申し込み下さい。

当日満員の場合は入場をお断りする場合がございます。



## ■アクセス

### JRをご利用の方

山手線「東京駅」丸の内南口徒歩約2分  
京葉線「東京駅」10番出口より直結

### 地下鉄をご利用の方

東京メトロ千代田線「二重橋前駅」4番出口徒歩約2分  
東京メトロ丸の内線「東京駅」地下道経由徒歩約3分  
都営三田線「大手町駅」D1出口徒歩約4分  
東京メトロ東西線「大手町駅」B1出口徒歩約6分

会場住所：東京都千代田区丸の内 2-5-2

三菱ビル 1F コンファレンススクエア M+

サイト URL：<http://www.marunouchi-hc.jp/emplus/index.html>

## ■知的資産経営総括寄付講座 寄付者のご紹介

本講座は、以下のみなさまのご寄付によって運営されています。

株式会社リクルート <http://www.recruit.jp/>

ngi group 株式会社 <http://www.ngigroup.com/>

笠原 健治氏 (株式会社ミクシィ 代表取締役社長) <http://mixi.jp/> 他

主催：東京大学総括プロジェクト機構知的資産経営総括寄付講座

共催：特定非営利活動法人グローバルビジネスリサーチセンター (GBRC)

後援：三菱地所株式会社

## ■ 概要

### 第20回 12月27日(月)

#### 「知的資産経営とは何か？」

～ パネル討論とポスターセッションによるネットワーキング～

知的資産経営総括寄付講座 担当教員  
参加料: ¥2,000( ネットワーキング代含)

知的資産経営総括寄付講座では、技術や特許などの知的資産を生かした企業経営のあり方について、経営戦略、組織マネジメント、知的財産戦略、イノベーション政策など多面的な面から議論してまいりました。今回のビジネス塾は、2010年のビジネス塾を振り返りながら、参加者の皆さまとも「知的資産経営とは何か」についてさらに突っ込んだ議論を行ってまいりたいと思います。

### 第21回 1月20日(木)

#### 「日本企業の研究開発活動とイノベーションの現状」～「民間企業の研究開発に関する調査」からの知見～

新宅純二郎 東京大学大学院経済学研究科 准教授

ゲスト：  
米山茂美 文部科学省科学技術政策研究所  
長谷川光一 文部科学省科学技術政策研究所  
山内勇 文部科学省科学技術政策研究所

文部科学省科学技術政策研究所では、毎年、研究開発実施企業3500社を対象とした、「民間企業の研究開発に関する調査」を実施している。本報告では、これまでの調査結果を基に、日本企業の研究開発活動に関する近年の動向について概観した後、研究開発活動とイノベーションに関わる主要な調査結果として、

1. 自社の業績に貢献した研究開発プロジェクトの特徴
2. デザイン活動とイノベーションとの関係
3. 発明報奨制度等の知財マネジメントの特徴が、研究開発活動や知財活動に与える影響について報告・討議する予定である。

### 第22回 2月23日(水)

#### 「21世紀の日本の企業」

～ アジアの成長と共に歩む新たな競争優位構築に向けて～

小川紘一 東京大学 知的資産経営総括寄付講座 特任教授

ゲスト：  
西口泰夫 同志社大学教授(元・京セラ社長、会長)  
佐伯耕三 経済産業省

21世紀のグローバル経営環境に置かれた日本企業の現状を、  
①欧米企業が競争力を持つ領域と1980年代の産業構造改革との関係、  
②アジア諸国が競争優位を持つ領域と1990年代の制度設計との関係、  
③日本企業が圧倒的な競争力を維持する領域とものづくりや知財で優ってビジネスで勝てない領域の整理・峻別、という視点から浮かび上がらせる。これを踏まえ、登壇者がそれぞれの立場で日本企業の競争優位力強化に向けた方策を提案し、聴講者の皆さんとフリーディスカッションの予定。基本的な方向付けは『アジアの成長と共に歩む日本企業』としたい。

1. グローバル産業構造の変化に対する企業経営者の視点から
2. 日本の過小投資問題や産業政策という視点から

### 第23回 3月18日(金)

#### 「技術優位性を事業優位性に結びつける、いくつかの方法」

～ プロテクノロジー時代からプロビジネスモデル時代へ～

妹尾堅一郎 東京大学 知的資産経営総括寄付講座 特任教授

事業競争力モデルが急激に変容し、技術という知さえあれば事業で勝るといったことは既に神話化・陳腐化しました。世界の競争モデルは、「プロテクノロジー・プロパテント」から「プロイノベーション・プロビジネスモデル」へと急速に移行しているのです。ではどうするか。例えば、サービスとモノとの関係性の変容と多様化を取り込んだ総合的な価値形成を進めること、自業界ではなく先端産業のモデルをベンチマークすること、技術開発から始める「王道的アプローチ」と事業構想から始める「覇道的アプローチ」の両輪を巧く工夫すること、「知を活かす知」というメタレベルの知の開発を意図的に進めること、「軍師育成」については徹底的な定石習得と脱・定石思考を訓練すること等々。本セミナーではこれらの方法について紹介・議論を行います。

## ■ 今後の予定

以下の予定・内容は変更する場合がございます。詳細はHPでご確認下さい。

### 第24回 4月14日(木)

「テーマ:未定」

元橋先生 東京大学工学系研究科技術経営戦略学専攻 教授

ゲスト：  
諏訪暁彦 ナインシグマジャパン代表 取締役社長(米国ナインシグマ取締役)

## ■ 知的資産経営総括寄付講座 紹介

東京大学知的資産経営総括寄付講座は平成19年の10月に設置され、昨年度より本格的な活動を進めてまいりました。製造業、サービス産業分野の企業や、ハイテクベンチャー企業における知的資産マネジメントについて研究を行い、成果を体系化した教育プログラムを開発することを目的としています。具体的には、1. イノベーションを生み出し知的資産を最大化する企業のマネジメントについて研究を行う2. 上記で得られた研究成果を体系化し、技術経営教育や学生向け起業家教育などの教育プログラム開発に反映させる、の2つの活動を行っております。

本講座には、経営学、技術経営や知的財産、法律、人材育成、などさまざまな分野の専門家と実務家が参加し、それぞれの専門領域における企業の知的資産に関する知識の統合化を進めていきます。今後は、それぞれの研究テーマについて順次ご紹介をさせていただく機会を設けてまいりたいと存じます。

### ■ お申し込み

<http://www.iam.dpc.u-tokyo.ac.jp/>

上記サイトよりお申し込み下さい。当日満員の場合は入場をお断りする場合がございます。

### ■ お問い合わせ

東京大学総括プロジェクト機構 知的資産経営総括寄付講座事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 薬学本館607号室

TEL : 03-5841-0397

URL : <http://www.iam.dpc.u-tokyo.ac.jp/>